

1.2-6 除染していない畑で採れた野菜を日常的に食べても問題ないのか？

ご質問の栃木県北部の除染していない畑で採れた野菜を日常的に食べても、健康に影響はありませんし、全く安全です。むしろ放射能を必要以上に怖がると精神的に疲れて、健康に良くありません。その理由を説明します。

(1) 全国各地の放射線量をインターネットで調べることができます。

<<http://radioactivity.nsr.go.jp/map/ja/index.html>>

「放射線量測定マップ」(放射線モニタリング情報) – 原子力規制委員会

原子力規制委員会の放射線モニタリング情報を検索すると、栃木県の線量は毎時0.032~0.109 マイクロシーベルト(2015年10月12日現在)で、これによる被ばくは年間1ミリシーベルト以下です。放射線量はその土地の汚染度に関係がありますので、栃木県の汚染度は低いと言えます。

(2) 放射能は周りの自然界のどこにでも存在します。これは原発事故と関係なく昔からです。自分の体の中にも約7,000ベクレルの天然の放射能を持っていていつも年間約0.3ミリシーベルトの内部被ばくをしています。元気に暮らしてきました。

(3) 日本の食品安全基準は野菜等の一般食品に対して100ベクレル/kgと定められていて、東北各県等から出荷される食品は全て検査され、合格したものしか市場に出ません。また、この基準は1年間食べ続けても年間1ミリシーベルト以下の内部被ばくに抑えられるような厳しい基準です。

なお、内部被ばくの検査は各地の市町村の役場に相談すれば受けられますが、(栃木県北部にお住まいの)あなたの場合、検査の必要はないと思います。

(2015年10月回答)

